

目次

はじめに	2
1章 時制①	4
2章 時制②	16
3章 副詞節と名詞節①	26
4章 副詞節と名詞節②	34
5章 助動詞応用①	46
6章 助動詞応用②	58
7章 仮定法①	68
8章 仮定法②	78
9章 関係代名詞①	90
10章 関係代名詞②	98
11章 関係副詞	106
12章 関係詞発展	114
13章 時制の一致	122
付録	135

英語（リスニング）の音声は、右のQRコードを読み込むか、
下記URLからリスニング問題専用サイトにアクセスし、お聴き下さい。

<https://www.zkai.co.jp/mypage/e/index.html>

パスワード **qybz76**



はじめに

1. Z会の教室 英語の指導方針

皆さんはどのような目的で英語の勉強を始めますか。

「学校のテストでよい点がとれるように」でしょうか。

「いつか受ける志望大学に合格するため」でしょうか。

こういった意志を持ち続けることも大事ですが、受験までの道のりは長く、学習が苦しくなることもあるかもしれません。そこで、英語の勉強の本来の意味を少し考えてほしいのです。英語を含む外国語の学習というものは、その言葉が持つ論理性や文化的な背景を知ることができ、知的好奇心をかき立てられる、とても楽しいものなのです。

Z会の教室では、この英語の楽しさを知り尽くした先生が授業を担当しています。また、中学の教材では、外国語学習において重要な「読む」「書く」「聴く」「話す」の4つの力をバランスよく養えるよう、その土台となる文法を重点的に扱います。文法ポイントをしっかりと押さえながら実力をつけられる問題や身近なテーマを扱った英文を扱いますので、先生のわかりやすい講義を通じて、皆さんに英語の「面白さ」を伝えます。英語が面白いと感じれば、おのずと教材を何度も反復するようになり、それがまたさらなる上達を生むのです。

2. 授業について

予習

基本的に不要ですが、「要点」の部分だけでも目を通しておくと授業の理解がよりスムーズになります。

授業内

「授業に参加する」というのは、皆の前で手を挙げて発言するということだけを指すではありません。

「講義を集中して聞く」、「自分の解答と先生の解答が異なるとき、なぜそうなったのかを考える」、「授業の説明の中から自分に必要な内容を考えてノートに取る」など、自分の頭を十分に使うことが「授業に参加する」ということなのです。先生の板書を写しているから「自分は真面目に授業を受けている」と誤解しないようにしましょう。

「復習のときにわからなくなりそうだ」と思うところは、板書にはなくてもすべてノートに書いておきましょう。授業中気づいたこともどんどんノートを取るようにしましょう。そのために、行はなるべく開けて、ノートを取るとよいでしょう。

リスニング

リスニングはまず音に慣れること、そして自分で発音したりスクリプトを音読したりすることも効果的です。繰り返し音読することは、英語の受信力だけでなく発信力をきたえていく上でも非常に重要な作業です。

※教材は、通信教育の『中学生のためのリスニング徹底演習』（基礎編・応用編）から抜粋しています。

復習

授業で扱った内容を数日以内に必ず見直しておきましょう。授業に「参加」して自分で能動的に作り上げたノートの内容を確実に理解し、定着させれば、充実した復習ができたと言えます。特に間違えてしまった問題は解き直し、同じミスを繰り返さないように心がけましょう。

添削課題

考える以上に実際に書くことは時間がかかるものです。授業内で解くものは、解答時間を意識して答案を作成しましょう。添削が返却されたら、間違えた箇所はなぜこの解答になったのかという過程を思い出しながら見直しをし、同じ形式の問題が次回出題された時に正解を導けるよう、しっかりと復習してください。

3. テキストの構成

●要点

重要ポイント：授業内で文法事項の説明をします。

確認問題：重要ポイントを確認するための問題です。

●問題

演習：授業内で扱う問題です。

🎧 CD：ご自身で音声を聞く場合は「目次」をご覧ください。

自習：補充問題です。自宅で復習用として取り組んでください。

●添削課題

添削課題の取り組み方については、スタッフ・講師からの指示もしくは受講マニュアルに従ってください。

●付録

基本例文テストやトラックナンバー表を記載しています。基本例文テストは、文法の重要ポイントを定着させると共に、書く力を強化するためのテストです。事前に例文を何度も音読したり、書いたりして、テストでは毎回全問正解を目指してください。間違えた箇所があれば、そのままにせず、さらに書く回数を増やして暗記できるようにしましょう。

●問題のレベルについて

Z会の教室のテキストでは、問題のレベルを★の個数によって3段階で表します。

★：基礎

★★：標準

★★★：応用（発展）

なお、☆は選抜講座専用問題です。

※映像授業をご受講の皆様

- ・映像で問題演習の指示が出たら、映像を停止して問題に取り組みましょう。
- ・授業をご受講いただく前に、各講座のオリエンテーション映像をご覧ください。

1章 時制①

要点

重要ポイント1 現在形の用法

(1) 現在の事実・状態

I **am** angry. (私は怒っている。)

Do you **know** that girl? (あなたはあの女の子を知っていますか。)

(2) 現在の習慣

My father usually **comes** home late. (私の父はたいてい帰宅が遅い。)

頻度を表す副詞



always (いつも)
usually (たいてい)
often (しばしば)
sometimes (時々)
seldom (めったに～ない)
never (決して～ない)

(3) 一般的な真理

Time **is** money. (時は金なり。)(ことわざ)

The sun **rises** in the east. (太陽は東から昇る。)

(4) 近い未来の予定・計画

What time **does** this train **arrive** at Tokyo Station?

(この電車は何時に東京駅に着きますか。)

ただし以下の場合には未来の意味を表す場合でも、単純未来の will + 動詞の原形を用いない。

▶ when, before, till, as soon as 等が導く「時」を表す節の中

▶ if, unless 等が導く「条件」を表す節の中

Tell me as soon as she **arrives**.

(彼女が来たらすぐ教えてください。)

He will come if he **is** not busy.

(忙しくなければ彼は来るでしょう。)

■ 確認問題 1

次の英文を和訳せよ。

- (1) I have a cold.
- (2) There are between 100 and 200 people in this building.
- (3) Europe is *separated from America by *the Atlantic Ocean.
*separate ~ : 「を分ける」 *the Atlantic Ocean : 「大西洋」
- (4) Let's stay here until it stops raining.

重要ポイント2 過去形の用法

(1) 過去の動作・状態を表す

We **visited** Nara last year. (私たちは昨年奈良を訪れた。)

She **was** sick in bed yesterday. (彼女は昨日病気で寝ていた。)

(2) 過去の習慣を表す

He always **carried** an umbrella with him.

(彼は常に傘を持ち歩いていた。)

▶ used to [would] + 原形動詞

「(今ではそうではないが) 以前はよく…したものだ」を用いると、より明確に過去の習慣を表すことができる。

My mother **used to** read the story to us every night.

(母は毎晩、私たちに物語を読んでもくれた。)

(3) 歴史的事実を表す

The French *Revolution **happened** in 1789.

(フランス革命は1789年に起こった。)

*revolution : 「革命」

■ 確認問題2

次の英文を和訳せよ。

(1) George Washington was the first *president of the United States.

*president : 「大統領」

(2) I used to enjoy drinking milk, but now I don't.

(3) World War II ended in 1945.

重要ポイント3 未来表現

will + 動詞の原形

(1) 単純未来

I'll be fifteen next month. (私は来月 15 歳になる。)

(2) 意志未来

I'll call you tomorrow to *arrange a meeting.

(会議の日程を決めるために、明日あなたに電話します。)

*arrange : 「取り決める」

be going to + 動詞の原形

(3) 意志未来

I'm going to study art history in Rome.

(私はローマで美術史を勉強するつもりだ。)

(4) 近い未来の予測

話し手がある兆候に基づいて、近い未来について判断・予測している場合に用いる。

Look at those *huge dark clouds. It's going to rain.

(あの大きな黒雲を見てごらん。雨が降りそうだ。)

*huge : 「巨大な」

▶ 意志未来としての will と be going to の比較

will → 実現の可能性はともかく、話し手の発言時の意志を表す。

be going to → 話し手が前もって意図し、計画している意志を表す。

Is it raining? I'll drive you home.

(雨が降っているのですか。家まで車で送ってあげましょう。)

I'm going to study *biology at college.

(私は大学で生物学を勉強するつもりだ。)

*biology : 「生物学」

■ 確認問題 3

次の英文を和訳せよ。

- (1) The meeting will be over soon.
- (2) I'll watch the tennis *match on TV this evening.
*match : 「試合」
- (3) He likes *karate* films very much and he's going to take *karate* lessons when he starts high school.

重要ポイント4 進行形

進行形は 'be + …ing' の形で表され、ある時点において動作が進行中であることを表す。

(1) 現在進行形 : am [are ; is] + 現在分詞

①現在進行中の動作を表す。

What **are** you **doing** here? —I'm **waiting** for my older sister.
(ここで何をしているのですか。——姉を待っているのです。)

②現在継続中の動作を表す。

He **is working** at the bookstore for a year.
(彼はその書店で1年間働いています。)

③現在の計画・予定に基づき、進行中の近い未来を表す。[近接未来]

I'm **leaving** for New York tomorrow.
(私は明日ニューヨークに出発します。)

④非難の気持ちを込めて、現在の反復的・常習的行為を表す。always (いつも) や constantly (絶えず) などの副詞を伴うことが多い。

He **is always wearing** an old T-shirt.
(彼はいつも古いTシャツばかり着ている。)

(2) 過去進行形 : was [were] + 現在分詞

①過去における進行中の動作

She **was taking** a bath when the telephone rang.
(電話が鳴ったとき、彼女はお風呂に入っていた。)

②過去の時点に基づく近接未来

I **was visiting** a friend of mine that night.
(その夜、私は友人の家を訪問することになっていた。)

③過去における反復的・常習的行為や一時的な習慣

He **was always *complaining** about his family.
(彼はいつも自分の家族について不満を言っていた。)

*complain about ~ : 「~について不満を言う」

(3) 未来進行形 will be +現在分詞

①未来における進行中の動作

We'll **be practicing** volleyball at this time tomorrow.

(明日の今頃には、私たちはバレーボールの練習をしているだろう。)

②単純未来

「…することになるだろう」という成り行き程度の単純未来を表す。

I **will be seeing** Louis today. We work in the same company.

(今日ルイスに会うんだ。私たちは同じ会社で働いている。)

■確認問題4

次の英文を和訳せよ。

- (1) Ken is studying for the exam.
- (2) My sister is coming to Tokyo tomorrow.
- (3) They are always talking in class.
- (4) I'll be lying on the beach at this time next week.

問題

■ 演習

★

【1】 下線部が表す用法として、それぞれ下から最も適当なものを1つずつ選び、記号で答えよ。

- (1) That castle stands on the hill.
- (2) *Keep it in mind that bad news travels fast.
*keep ~ in mind : 「~を覚えておく」
- (3) The first bus to Osaka leaves at 6:30 in the morning.
- (4) My father was a pilot. He doesn't work now. He's retired.
- (5) He is a novelist and writes books about Japan.
- (6) Rick will be there before the movie begins.

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">①現在の事実・状態②現在の習慣③一般的な真理④近い未来の予定・計画⑤副詞節中で未来の意味 |
|--|

★

【2】 下線部の表す用法として、それぞれ下から最も適当なものを1つずつ選び、記号で答えよ。

- (1) Cathy wants to work in Italy, so she is learning Italian.
- (2) My brother is going to Europe next year.
- (3) My boss is always *looking over my shoulder to see what I'm doing.
*look over one's shoulder : 「のぞき込む」
- (4) We're having a *farewell party for Judy on Friday.
*farewell party : 「送別会」
- (5) Mr. Cooper, your wife is waiting for you at the gate.

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">①現在進行中の動作②現在継続中の動作③近い未来の予定④現在の反復的・常習的行為 |
|--|

★★

【3】 次の日本語の意味を表すように、空所に適切な語句を記せ。

(1) 彼らはいつもお互いに口論ばかりしていた。

They _____ with each other.

*quarrel : 「口論する」

(2) その科学者は地球が太陽の周りを回っていると小声で言った。

The scientist *whispered that the earth _____.

*whisper : 「ささやく」

(3) 彼が帰ってくるまで、ここで待っていてもよろしいですか。

Could I wait here _____ back?

(4) あなたはいつアメリカから帰ってきたのですか。

When _____ the U.S.?

(5) いつ彼が私たちの前に現れるかは、誰も予測できない。

Nobody can tell when _____ before us.

★★★

【4】 次の日本語を英訳せよ。

(1) 冬の間、夜は長くなる。

(2) 彼はおそらく来週の金曜日まではパリ (Paris) にいるだろう。

(3) 3年前に俳優になる前に、何をしていたのか話してください。

(4) 時は金なり。それが私の両親がいつも私に言うことだ。

(5) 午後8時に電話しないでくれ。そのとき (then) は宿題をしているだろうから。

☆

【5】 次の英文を和訳せよ。

(1) We seldom use that airport because it takes half a day to get there.

(2) Mike is always changing his mind.

(3) When Susan was a junior high school student, she used to go skiing with her parents.

(4) If the weather is fine next Saturday, we're going to have my son's birthday party in our garden. Would you join us?

■ 自習

★★

【6】 空所に入れるのに最も適当なものをそれぞれ次の中から1つずつ選べ。

- (1) My brother usually (go ; will go ; goes) to school by bicycle.
- (2) She (resemble ; resembles ; resembles with) her mother in *appearance.
*appearance : 「外見」
- (3) Please call me later. We (have ; are having ; had) lunch.
- (4) (Will ; Do) you wake me up at seven o'clock?
- (5) The party can be put off until his father (comes ; came ; will come).
- (6) This time next week I (am driving ; will drive ; will be driving) through France.

★★

リスニング演習

CD 1

以下の図表に関する短い会話を放送します。次に、その内容について英語で質問をします。質問に対する最も適当な答えを、A～Dの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。会話、質問はそれぞれ2回ずつ放送します。

No.1

チャンネル1	チャンネル2	チャンネル3	チャンネル4
5:30 アニメ	5:30 N ニュース	5:30 旅行番組	5:30 つり番組
6:00 N ニュース	6:00 サッカー	6:00 アニメ	6:00 料理番組
7:00 野球		7:00 S 音楽番組	7:00 N ニュース
	8:00 M 映画	8:00 テレビショッピング	8:00 S ドラマ
9:00 S ドラマ		9:00 アニメ	

A Channel 1. B Channel 2. C Channel 3. D Channel 4.

No.2

MENU	
Hot Dog ----- \$4	Milk ----- \$2
Hamburger ----- \$2	Coffee ----- \$1
Cheeseburger --- \$3	Orange juice ---- \$2
	Cola ----- \$1

A 7 dollars. B 9 dollars. C 11 dollars. D 13 dollars.

添削課題

【1】 空所に入れるのに最も適当な語（句）をそれぞれ1つずつ選べ。

- (1) “What kind of job do you have?” “I (have ; am) a doctor.”
- (2) Three plus four (is ; will be) seven.
- (3) Tell me as soon as he (arrive ; arrives ; will arrive) .

【2】 空所の動詞を最も適当な形に書き換えよ。

- (1) Where (be) you born?
- (2) While I was looking for my wallet, I (find) this old bag.
- (3) She always (wear) a school uniform in her school days.

【3】 次の日本語の意味を表すように、空所に入れるのに最も適当な語をそれぞれ下から1つずつ選び、適当な語形に変化させよ。ただし、入れる語は1語とは限らない。

- (1) The bus _____ at the stop too early and I missed it.
- (2) World War II _____ in 1939. His father was a baby at that time.
- (3) We are very old, you see. Time _____ .
- (4) Don't bother me ! I _____ a *detective story now.
*detective story : 「探偵小説」
- (5) She _____ a bath when I called her. So she couldn't answer me.

take begin fly arrive read

【4】 次の日本語を英訳せよ。

- (1) 雨が降り出した時、彼は公園でサッカーをしていた。
- (2) もっと情報が必要でしたら私たちに知らせてください。

【5】 次の英文を和訳せよ。ただし、文末の it が何かわかるように訳すこと。

I was *in the middle of making a pie for dinner when the telephone rang. I washed my hands and went into the hall to answer it.

*in the middle of ~ : 「～の最中」
さいちゆう